

第216回 メディア開発委員会

日 時 2022年5月20日(金) 午後2時

場 所 日本新聞協会 8階会議室

議事に先立ち、Voicyの緒方憲太郎代表取締役CEOから「ボイステック市場と今後のニュースコンテンツの可能性」をテーマに話を聞いた。

【委員交代】

下記の委員交代を了承した。

◇産経新聞東京本社

(新) DX本部長 三笠 博志
(旧) 宇田川専志

◇秋田魁新報社

(新) 統合編集本部デジタルセンター長兼デジタル編集部長 安藤 伸一
(旧) 叶谷 勇人

◇下野新聞社

(新) デジタル局長 岩村由紀乃
(旧) 和田 利文

◇北日本新聞社

(新) 執行役員デジタル戦略局長 織田 浩之
(旧) 浜浦 徹

◇徳島新聞社

(新) 局長待遇・徳島新聞メディア代表取締役社長 近藤 務
(旧) 岡本 光雄

◇宮崎日日新聞社

(新) デジタル推進局長兼デジタル企画部長 中島 克彦
(旧) 椎葉 昌彦

【議事要旨】

1. プラットフォーム問題への取り組みに関する件

標記に関し、高野委員長(朝日東京)および事務局から以下の報告があり、これを了承した。

4月21日付で協力お願い文書を送付した、「プラットフォームへの取り組みの強化に関するアンケート」は、5月13日の締め切りまでに会員新聞・通信社102社のうち63社から回答があった。

今後、プラットフォームに関するワーキングチーム(WT)が回答を基に、各社に共通する課題・論点を検討したうえで、分科会設置に向けて相互に関連し合う事項を複数の系列に整理する作業を開始する。検討開始に先立ち、各社から寄せられた回答を事務局が整理・抜粋して、速報(配布資料・略)としてまとめた。速報の内容は5月25日の運営委員会、理事会にも報告する。

特別委員会は今年秋の設置を目指しており、当委員会は

7月20日開催予定の理事会に分科会設置の方針を上申するスケジュールを想定している。次回委員会は7月29日の予定のため、WTの検討結果については、6月下旬～7月上旬に常任委員会で審議し、結果をお知らせすることとしたい。

2. 通信・放送メディアの将来像と法制度に関する研究会の活動に関する件

標記に関し、研究会の澄川幹事(朝日東京)および事務局から以下の報告があり、これを了承した。例年実施しているメディア開発委員会とNHKとの懇談を今年度は早期に実施することとし、委員会側出席者の人選は委員長に一任することとした。懇談の論点は研究会で今後整理する。

22度の標記研究会は、メディア開発委員会常任委員社11社11人で構成する。例年同様、幹事は委員会の委員長社から澄川委員を、副幹事は次期委員長社から本田委員(産経東京)を選出した。

4月8日開催の第1回会合では、今期の活動方針について協議し、主に①NHKのインターネット活用業務の今後の在り方、②その他総務省「デジタル時代における放送制度の在り方に関する検討会」での論点——の2点を柱に研究をすることとした。

3. 専門部会活動報告

標記に関し、事務局から以下の報告があり、これを了承した。

4月22日に開かれた第219回専門部会は、今年度のデジタルメディアセミナーの構成案、プラットフォームに関するワーキングチームに関する報告などを了承した。

事例報告は、日経から『日経イノベーション・ラボ』の取り組みについて報告を聞いた。議事に先立ち、ダイヤモンド社の山口圭介ダイヤモンド編集部編集長から「ダイヤモンド編集部のデジタル改革」をテーマに講演を聞いた。

4. 第7回デジタルメディアセミナーに関する件

標記に関し、事務局から以下の報告があり、これを了承した。引き続き検討を進め、7月度委員会で登壇者を含めた企画案を諮る。

標記セミナーは、9月29、30の両日に開催する。初日は、「デジタルトランスフォーメーション(DX)の本質と新聞業界の変革に向けて」(以下、テーマはすべて仮題)と題し、西山圭太東大未来ビジョン研究センター・客員教授から基調講演を聞く。また、経営戦略や組織論の研究者、新聞社のDX担当者による、講演やパネルディスカッションなどを組み合わせたセッション「DXと組織改革」を実施する。2日目の午前は「Web3とメディア」のセッションを実施する。同日午後は「サービス成長につなげるデータ分析」と

題し、アプネア合同会社代表の田島将太氏を講師にワークショップ形式で実施。講師の人選を含め、引き続き専門部会の正副代表幹事を中心に検討を進める。

【出席者】（○印＝代理）

委員長＝高野（朝日東京）

副委員長＝三笠（産経東京）、加瀬林（時事）、杉谷（福井）、大久保（西日本）、稲嶺（沖タイ）

委員＝高塚（毎日東京）、吉田（日経）、鈴木（東京）、斎藤（日刊スポ）、深沢（東京ニュース）、八谷（共同）、田中（北海道）、河田（東奥）、須永（河北）、松本（山形）、○高橋（福島民報）、岩村（下野）、岩下（上毛）、広瀬（山梨日日）、井上（信濃毎日）、北嶋（中日）、増山（新潟）、織田（北日本）、外池（京都）、志賀（神戸）、喜多（山陽）、近藤（徳島）、長井（愛媛）、松井（高知）、伊豆（熊本日日）

研究会＝澄川代表幹事（朝日東京）

【オンライン出席者】

委員＝大久保（読売東京）、朝火（ジャパントイ）、鈴木（報知）、佐藤（スポニチ）、田宮（日本農業）、宮原（読売大阪）、藤原（岩手日報）、安藤（秋田魁）、竹田（福島民友）、仁平（茨城）、○岸（神奈川）、佐藤（千葉）、知久（静岡）、○鷲見（岐阜）、坂野（北國）、○長倉（中国）、○佐野（山陰中央）、古市（四国）、○渡邊（長崎）、堤（大分合同）、中島（宮崎日日）、下（南日本）、滝本（琉球）

事務局＝勝田編集制作部長、菊地デジタルメディア担当
主管